京城日報
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介

攝政殿下恭しく賢所へ御奉告
終つて文武百官に拜謁仰せ付けられ優渥なる御言葉を賜ふ

【東京至急特電】攝政殿下には廿六日午前十一時より賢所皇靈殿に御奉告の儀を行はせられ十時三十分正門御出門十一時高輪御所へ還啓相成り午後一時再び御出門參内あり一時三十分宮中豐明殿に出御遊ばされ伏見宮貞愛親王閑院宮載仁親王を始め賢所奉告祭に參列の各皇族李王世子、牧野宮相、伊東樞密顧問官、井上式部長官、正親町侍從長一戸學習院長、大森皇后宮大夫以下宮内親任官同待遇官、關屋次官其他宮内省高等官に謁見を賜ひ有り難き御言葉あり引續き午後二時より東郷大勳位高橋首相以下國務大臣奥、井上、長谷川、川村、上原各元帥大臣禮遇者齋藤朝鮮總督清浦樞密院副議長以下、樞密顧問官、貴衆兩院議長、陸海軍大將勳一等功一級公侯伯子男の各總代等百數十名に拜謁仰付けられ優渥なる御言葉を賜はり二時半御出門高輪に還啓あらせられたり(號外再錄)

令旨を賜ふ
高橋首相に對し

【東京至急特電】攝政殿下には廿六日午後二時半高橋首相に左の令旨を賜はりたり(號外再錄)

令旨

皇上ノ御不例久シキニ亘ラセラル、ハ予ノ國民ト共ニ憂懼措ク能ハサル所ナリ今ヤ大政ヲ親ラシ給フコト能ハザルニヨリ予ハ成典ニ從ヒテ攝政トナレリ是レ實ニ已ムヲ得ザルニ出ヅ方今國事多端ノ際予ノ弱齡寡德ヲ以テ此重任ニ膺ル夙夜兢々トシテ負荷ニ堪ヘザランコトヲ虞ル唯當ニ先皇維新ノ宏謨ト皇考紹述ノ綱紀ヲ遵奉シテ精勵治ヲ求メ外ハ國交ヲ敦ウシ内ハ國民ノ福祉ヲ增進センコトヲ期シ以テ皇上御平癒ノ日ヲ待ツ可キノミ國民予ガ此意ヲ體シ各其業ヲ勵メ分ニ從ヒテ公ニ奉シ上下心ヲ一ニシテ以テ國運ノ榮昌ヲ圖ランコトヲ望ム

皇室令公布

【東京電報】東宮殿下攝政に御就任につき二十五日官報號外を以て左の皇室令公布即日施行せらる

一、侍從次長侍從及東宮侍從に關する件(皇室令第二十一號)

侍從次長の定員を二人となす事を得、侍從及東宮侍從を增加兼任する場合又は他官より轉勤する場合には之を定員外とする事を得

諸法規制定の要
假令ば鹵簿の如き

【東京特電】皇太子殿下には二十五日愈攝政に御就任遊ばされたが我國の憲法及び皇室典範は主として攝政を置く場合の規定に止まり御就任後の法規は極めて不完全である例へば攝政の御資格を以て行啓あらせられる場合の鹵簿の如きも別段の規定がないから直に右に關する諸法規制定の必要を生じ遠からず右の制定を見るであらうと

攝政發表と在華邦人

【華盛頓電報】在華盛頓日本大使館は二十五日皇太子殿下攝政に御就任遊ばされし事を發表したるが在住日本人は何れも陛下の御快復の一日も早からん事を祈り皇太子殿下の攝政によりて日本が一層隆盛を加ふべき事を祈り奉れり尚米國諸新聞紙は未だ何等の批評をも掲げざるが日本の政策には何等變更なかるべしと做し居れり

華盛頓會議
山東不問に附せられん 米軍制案を急ぐ

【華盛頓二十一日上田特約員發電】支那側は山東問題二十一ヶ條を提議すべきも在華盛頓當局者殊に米國側は既に此等の問題に飽き今や一日も早く極東問題を解決せんとする形勢顯著なれば之が爲會議の延長をなす事は豫想されず日本側は極東問題に關する限り今日の形勢に滿足の意嚮あり蓋し形勢の茲に至れるは一に米國政府が協定に汲々として輿論の焦點たる軍備制限の實行に更に急なるが爲にして其の軍備制限の前には何ものもなく極東問題の如きは重きを置かずされど軍備問題に對する日本の態度益強硬となり遂に會議の失敗を招く虞ありとはヒユーズ氏の觀測する所にしてこれ米國の極東政策に變更を來せるものなりと消息通は語れり

聯盟計畫考究
大統領 華府會議協定形式

【華盛頓電報】米國大統領ハーヂング氏は國際聯盟計畫實現につき考究中なるが今後期を定めて會議を開くならんと觀測さる華府會議の協定は世界各國の守るべき協定の形式となすべしと傳へらる

支那財政調査か

【華盛頓電報】華盛頓會議は支那財政の調査を開始するならんと傳へらる

幣原大使經過

【東京電報】華盛頓幣原大使は十六日夜胃腸を害せる模様なりしが十九日廿日は發熱し二十一日は經過不良となり病名は腎臟炎なり引つゞき靜養を要すべく今後二週間を經過せば會議に參列するに至るべし

洵に感激に不堪
令旨を體して 奉公の誠を效さん
高橋首相謹話

【東京特電】今般皇太子殿下攝政に就任せらるゝにつき畏くも殿下より御懇篤き令旨を賜はり洵に感激に堪へず謹みて茲に所感を述べん 天皇陛下昨今兩年來御健康兎角勝れさせられず上下心を痛め奉りたるも内外の政務御多端なる爲め充分なる御靜養遊ばさるゝ御暇もなく寔に恐懼に存じ居りたる所其後御病勢減退の御模様なく遂に皇族會議に於て攝政を置く議を決せられ且樞密院會議の議を經て

支那關稅引上困難

【華盛頓二十四日上田特約員發電】支那の關稅自治及稅率一割二分五厘の要求は到底問題にならず委員會にて右に關する議論の結果條約上の權利を害せざる範圍に迎へられ米先づ反對し英之に倣へり蓋し列國は釐金稅廢止其他の條件の下に關稅改正を承認したるも右條件の實行を見ざるに非ず況んや今更關稅自治權を認むる如きは條約權を侵すものにして到底問題にならずとは英米はじめ全委員の一致する所なりアンダーウッド氏が關稅問題を提議せるは紊亂なる支那政府の財政の爲め先づ財政の餘裕を與へんとの趣旨に基き過去の條約に迄遡らんとするに非ず從つて關稅改正等にて得たる資金の使途は斷じて行政費以外に使用すべからずとの諒解の下に該問題審議をすべく分科會に移したり而も何等の波瀾を見ずして會議は頗る順調に進捗し

内山大將授爵

【東京電報】侍從武官長内山陸軍大將多年の功勞に對し廿六日左の通り授爵の御沙汰ありたり

從二位勳一等功二級 内山小二郎

勳功に依り特に男爵を授く

攝政の大任

皇室典範の規定に基づき皇太子殿下攝政の任に膺られ大權を攝行せらるゝ事となりしは洵に止むを得ざる御事と拜する次第なり然れども皇太子殿下の御英明に在しますは内外朝野の等しく仰ぎ奉る所にして此の攝政の大任を能くし給ふ事は今更言を俟たず而も夙に御孝道に厚く御謙讓の德高き殿下の『精勵治を求めて皇上御平癒の日を待つ』と述べさせられ又外は國交を敦厚にせらるゝを念とし内は國民の福祉を增進せん事を意とし給ふの御覺悟を拜しては洵に感佩に堪へざるなり且國民を戒めらるゝに『其業を勵み分に從ひて公に奉じ上下心を一にして國運の榮昌を圖らむ』ことを以てせらる眞に恐懼措く能はざる所なり今や諸國は皆戰後の復舊改善に汲々たると共に永久平和の確立に協力す幸ひに我國は戰爭の慘禍を免れたれども其影響を蒙る所勘からず殊に時社會の人心質實精勵の氣に乏しからんとして安逸享樂の風に傾くの弊なしとせず此時期に際し國民を戒飭せらるゝの令旨を拜す何んぞ感激奮勵せざるを得んや我國民は一に殿下の令旨を體して國運の進展に努力し世界の平和に貢獻せざるべからず而して此國民の誠意を以て 陛下に通ずるあらば 陛下御平癒の日も亦遠からざるべきを信ず

微力を捧げて
精勵事に當らん
新任東宮大夫 珍田捨巳伯謹話

【東京特電】今回重大の任務を命ぜられたことに對して私は責任の重きを加へることを痛感すると共に深く感激して居る次第である今後は微力を捧げて御奉公する決心であると云ふ外に何とも申上げやうがない殿下も益御壯健であらせらるゝことは此の上なく喜ばしいことである宮中御執務所其の他の事は追て宮内省から夫れ夫れ發表さるゝこと、思ふが殿下が是迄務められた國務に就き職責としてのられる現に私が外國から歸朝して拜謁仰付けられた際私の任務の範圍で外國の事情を申し上げたり又御渡歐の模樣其の他を詳細に申し上げた如き實例から見て恐らく何かと夫れ夫れ諸官から申し上げ殿下も國務諸般の實狀は御存じのことゝ思ふ參内の日なども國務の繁閑に從つて御取極めになることであらう云々

大權は天皇にあつて
攝政は之が御代行をするもの 國民は恐懼に堪へぬこと
平沼大審院長語る

【東京特電】今回陛下の久しきに亘る御疾患にて大政の御親裁御不能の爲皇太子殿下が攝政に就かせらるゝに至つたことは國民の恐懼に堪へざる處である臣民一同の一日も速かに御回復遊ばされ再び大政を御親裁遊ばさるゝことを祈り奉る次第である攝政は天皇陛下が久しきに亘る御故障の爲御親政御不能の際當然置かるゝものであつて敢て御任命に依る者ではなく皇位の先順位にあらせらるゝ皇族乃ち皇太子殿下が此の際攝政に就かせらるゝとは皇室典範の規定する所である

皇室典範 の發布以後で攝政を置かれたのは昔時攝政は法律上の意味が多少異つて居た而して攝政は天皇に代つて大權を行はせらるゝのであつて國務は勿論皇室の御事も天皇の御代行でするわけである然し大權は嚴然として天皇にあつて攝政は其の大權の御代行をするものである從て文章の如きも御名御璽を記し更に攝政自身の御名を記さるゝのであるとにかく今回は陛下御不例の爲に行はせられたことで國民は只管恐懼に堪へない處である

如何にも感慨無量の態に拜察
入江侍從次長謹話

【東京特電】東宮殿下には父君陛下の久しきに亘る御疾患の爲め已むなく攝政の位に就かせ給ふこととなりしが如何に感慨無量の態に拜察した珍田伯等とは宮中で面會したが陛下には段々健康に向はれつゝあるので大いに意を安んじた尚東宮殿下には今度一週三回宮中に御出仕あらせられ政務を執らせ給ふのである

華盛頓に到着せる帝國全權

華府會議の帝國全權加藤海相德川公の一行は十一月二日午後四時半ユニオン停車場に到着せり 右より米國務卿ヒユーズ氏、加藤全權、米海軍卿デンビー氏、德川全權

日本内地及朝鮮觀【上】
米國神學博士 ジヨン・ヒツプ・ウヲレー氏談

米國神學博士ジヨン・コツプ・ウヲレー氏夫妻は内鮮支及比島視察團十一名の東道者として二十五日夜内地より入城目下朝鮮ホテルに滯在中なるが氏は特に本社記者の來訪を求め氏が過去二回に亘つて視察せる内地及び朝鮮に對する感想並に本社記者の質問に應じて太平洋會議、排日問題、朝鮮統治等に關する批判に至る迄詳細に左の如く語つた

私は八年程以前から米人旅行者の團體に加はつて東西に活動して居る者であるがそれには二つの目的を有してゐる一つは普通の觀光團と同樣に四方の風景を探ること一つは

日米親善 の目的を以て貴國の實情を米國に齎すと共に鮮支人に對して米國の事情を知らしめることこれである。從つて私の統裁する團體もそれと同樣の目的を以て凡そ人を網羅してゐるのである凡そ二つの國があつて各事情を異にしてゐる場合、その兩國の間には互に疑ひを抱くことになるのは勢ひ免れ難い事である。併し互に

相手國の 歴史なり習慣なり理想なりを充分に諒解することができたならば其の疑ひは忽ち消え失せる。けれども多くの旅行者は例へば内鮮支を視察するに際しても東京、神戸、京城と云ふ具合で宛ら飛行機で行くのではないかと思はれる程眼まぐるしい旅をつゞけるのである。だから旅行者として可能でも其國の事情なり機微なる事物を

究める事 は全く思ひも寄らぬ所である。即ちした飛行機旅行の結果が其國の皮相のみを捉へ來つて聽て飛んでもない誤謬を傳へるのは世上往々に在る所だがさて米國に於ける特種の人々が特殊の目的を以て日本を觀察しやうと云ふ時には東道者を一般の旅行案内者に託した場合は今話したと同じやうに急行列車で引き廻す結果折角の日的をはづしてしまつて

皮相の觀察 のみを行つて歸ると云ふ事になる。そこで私はせめて私だけでも此等の弊を除去する爲めに表裏の實狀を極めやうと云ふ意を以て私の團體を率ゐる事にしてゐる。そして自分の意見及其目的は

披瀝する と共に實ぶべき多くの教訓を與へられてゐるのである。同時に私は基督の教義を土臺とした人道の指導者として働く考へから日本を訪問した時なぞも特に病院や監獄等の實情に就て他より以上の注意を以て親しく視察した次第である。そして私の團體は米國に於ける他の如何なる團體とも全く關係のない事を茲にくれぐれも斷つて置く(未完)

京城商議逐鹿戰
最後の幕に入る
猛烈なる突擊戰始まる 定員と同數となり大勢漸く決したるものと云ふべし

京城商議評議員選擧戰は剩す處僅に三日間にして最後の運命決せんとする瀨戸際に至り數日來白熱化せる選擧界は二十七日の日曜に一層の熱度を高め各候補者何れも陣頭に立ち必死の馬力を鞭しつゝあるが戸島、松本、三宮の三氏は門外百二十餘票の地城より漸く立候補せること、て三氏共に門内有權者に向つて

猛烈なる 突擊を開始したる爲め京城全市全く一大混戰に化し優勢なる三四氏を除き當落の數全く豫斷し難き形勢となれるが得票比較的少き地盤より出馬せる門外三氏の比較的苦戰を免れざるは自然の數なるも門内突擊を深甚に被りたるは時計商組合及黄金町を根據とせる宮一氏にして同氏の參謀其他何れも選擧界の騷亂に迫ぜず其努力日覺ましきものあるもその割合に効果なきもの、如く未だ

危險の域 を脫するに至らざるが如し二宮常一氏は門外松本氏の立候補により戸島松本兩氏の挾擊する所となり其の苦戰に亘り當選圈内に入るには尚數段の努力を要するも如きも同氏は勝敗は戰ふ者の常なれば一票でも之を奪はんとて最後の一秒迄も其全力を盡さざるべからずとし奮鬪中なるは自然の數なり二十八日より前記十二日迄は至り

一般市民 に一大關係ある實際問題に就ても市に貢獻せんとする者こそ正に評議員として選擧せざるべからず此の際か、る點に注意し一般市民は一般に歡迎せらる、なり一級戰に在りては從來渡邊氏不起に決したりと傳へられ高井氏の歸城を待ちて態度を決すべく傳へられたる篠崎氏亦到底割込の餘地なく斷念の外なきもの、如し果して事實なりとせば一級候補者は

東拓葉煙草引取概況

東拓は今年産葉煙草事業として本年專賣局より買渡を受くべき葉煙草數量は三千萬三千六百二十貫にして之れが作付反別は專賣局檢査の成績に依りて一千五百五十七町歩二反約四割五分の增加を見るに比し約四割五分の增加を見る比に三萬四千貫の見込にして前年に比し前年に過ぎざるも生產豫想數は三十一萬四千貫の見込にして前年に比し前年に過ぎざるも生産豫想を公示し是に依つて草收納期日割を公示し是に依つて作付結果ならんか專賣局は葉煙草收納を開始し目下各產地に於て之れが全部收納は明年一月中に從事せしめつ、ある模樣なり本年作付面積の延擴を見たるも收穫乾燥の主要時期に當り氣温低下の影響を蒙りたるを以て本年產品は比較的優良品少數なり

東亞大株主會

東亞煙草株式會社の京城株主は内鮮大株主會は二十七日午後一時より京城公會堂に開會在城大株主及鮮内各地方の代表委員の來會する者多く協議案として左記各項を附議したり

一、東亞煙草株式會社の將來に就き各株主の意嚮を確むること
二、來る十二月の定期株主總會に對し重役改選期に際し在鮮株主中より四名の重役を推薦すること
（以下略）

人事片片

▲篠原義雄氏(總督府技師)二十七日朝鄕里へ出發北行

▲若奈同十一時二十分發北行

三菱倉庫滯貨處分
毛布の處分賣
破天荒の大賣出し 品切れ次第中止す 總數三萬枚限り値なし
大判二枚續き 鼠毛布 甲特製
大判二枚續き 茶毛布 甲特製
大判二枚續き 白毛布 甲特製
大判二枚續き ダラク毛布 甲特製
大判二枚續き 赤毛布 甲特製
輸出毛布殘品大判一枚物
以上何れも極上等品にして特に原毛を精選したる逸品迄は何れも上等品なれば
用途は旅行用寢具用防寒用敷布代用等に用ひて一日もなくてならぬ家庭日用品也
此處分品にして御用心いたしものを選び當てた丈の滿足の出來ぬ人には直に返金す
東京市日本橋區木石町一丁目十間毛織物 關谷商店 電話本局二三三四 振替東京四二三

大島紬見本進呈
鹿兒島屋 若松屋

邦文速記術 講習會
○通信者は專門學校卒業者以上に優遇せらる
○通信者は金を得る道に一番の近道なり
東京市牛込區市ヶ谷 邦文速記術講習會

毛皮なめし
普通鞣(再び牛皮に戾らず)光澤良く匂ひなく
水皮熟に強く三五家庭洗濯の出來る鮮内地に比類なき最新技術
技術優秀價格低廉取扱懇切叮嚀と確實は弊店の特色とす
京城南米倉町 山陽商會皮革部 電話一二九二番

BBB 特許 防寒靴 COLD RESIST SHOES
メルトン 防寒用ゴム靴
オーバーシューズ
防寒毛タビ
紳士用靴
小見用五色豆靴
各種ゴム製品一式
大阪市東區南本町壹丁目 桑原ゴム商店

ヤマト責任保證同盟會
責任保證株式賣買
確定配當付責任信託預
据置期間三ヶ月利益配當豫想拾貳割以上
甲種 年五朝四分乃至七朝二分 利息毎月支拂
乙種 年四朝八分乃至六朝二分 利息毎月支拂
各種滿期ノ時三ヶ月六ヶ月壹ヶ年ニ利益配當を致ス
申込締切拾貳月卅日限
本店 大阪市南區日本橋筋一丁目
ヤマト商店本店

聖上の御容態と 御責任の重大さに 御心を痛め給ふ皇后陛下

皇子殿下の御教育や御用向の繁多に 御安逸の時なく行啓も廢止さる

皇后宮職某大官談

【東京特電】此程來の皇后陛下の御心勞と御責任の重大さとは拜察に餘りあるものがあつた。皇后陛下には聖上陛下の御看護に晝夜を分たず努めさせらるゝと同時に一日も早く御平癒の程を神に祈らせられ一方皇子殿下の御成人には殊に御心を注がせ給ひ澄宮殿下の一週二度の參內さるゝ折は物に應じ時に從つて親しく御訓話がありお庭に於て御遊戯の際まで御注意の御言葉を懸けさせらるゝ程で如何に御教育に御心を傾けさせ給ふか恐れ多きばかりである又御內儀の事共は全部陛下の御心を俟たねばならず、それに各宮家近臣等に對する思召其他年と共に御用向は繁多を加ふるのみで容易に御安逸の時のないのは恐れ多い次第である。されば近來は好ませらるゝ日本美術協會や帝展の御成りによる繪畫の御觀賞其他の行啓も全く廢止されて此頃では眼鏡の時恐る〳〵仰ぎ奉るお顔にも御心勞の跡をまざ〳〵と拜することが多いやうにすら思はれるのである皇太子殿下が天資勝れて御聰明に亘らせられ御渡歐や大演習其他總ての場合に其の御德を發揚されつゝ遂に今次の大任に即かせられた次第だが今日の殿下を仰ぐまでの皇后陛下の御心勞は是亦言辭に盡し難きものである。今回攝政御就任に依り恐れ多い申分ではあるが俗にいふホツと御息をつかせ給ふたとでも申上ぐべきところで御心を偲びまつること洵に恐懼に堪へぬ次第である

攝政につき 徳川全權 華府で語る

【華盛頓廿五日發電】皇太子殿下攝政に御就任あらせられたりとの報を齎して日本大使館を訪へば徳川全權は『攝政を置く事になつたのは聖上御惱のため止むを得ぬ事と思ふが一日も早く御全快の上大政を總らし給はん事を切望に堪へない皇太子殿下の御賢明に渡らせらるゝ事は申す迄もないが御年尚若くましますことであるから側近に其人を得て御補導の任に當り御任務を全うせられん事を望む』と陳べ幣原首席隨員は『全く恐懼に堪へない次第であるが皇太子殿下は大日本の實現に御努力なされる事と思ふ國民各階級は殿下により新精神を吹き込まれる事であらう』と語つた

攝政宮殿下 陸軍大學へ行啓

【東京電報】二十八日陸軍大學卒業式擧行につき攝政宮殿下には當日午前九時卅分御出門同大學に行啓十一時參謀本部に御立寄あらせらるべき旨仰出された

絶倫の御精力と 英邁な御素質の攝政殿下

聖上の御平癒と攝政殿下の ‖御治蹟の中外に輝かん事を祈り奉る‖

奈良侍從武官謹話

【東京特電】殿下の御重任を拜察すれば誠に恐れ多いことである、然し天皇の御名に依つて萬機を統べさせ給ふべき御用意は既に整へられてあらせられる英邁な御素質と絶倫の御精力とが先般の御外遊に依つて吃しき迄の光輝を放ち璞然玉の如き王者の御風格は國民の齊しく仰ぎ奉る處である此後毎日或は隔日に御參內遊ばさるゝ筈であるが私共も其の都度供奉を仰せ付けられるであらう、多端なる御政務を執り給ふこと故御寛ぎの場合も少いと思はれるが、御健康に就ては御注意申上げなければならぬ、又殿下御自身も極めて御注意なさるから高輪御所に於かせられては今迄通り朝夕馬術其の他の御運動を缺かし給ふことはあるまい、御學問も更に御勵精なさることと拜察する、乃ち高輪御所では講學と御運動に意を用ゐさせられ、宮中では畏く畏こき御心を以て專心政務を執り給ふ筈である、私共の責任も益重大となるが聖上の御惱御平癒と攝政殿下の御治蹟の中外に輝かんことを只管祈り奉る次第である

『俺の役目も濟んだ モウ目を瞑つてもよい』と

大詔の草稿を見て發熱の中に ‖老山縣公の微笑‖

【東京特電】山縣閑院長官夫妻は廿六日午前國府津より直に自動車を驅つて小田原古稀庵に至り父公爵を病床に見舞ふた老公の病狀は漸次良好に向ひつゝあつたが過日清浦子が東宮殿下攝政御就任に關する重要政務を齎して來訪し約一時間に亘つて相談を交したのが障つて又復同夕刻から發熱し三十八度以上を示したので公私共に面會を謝絶し專ら靜養中である。廿五日大詔煥發の際は樞密院から電話で詳細の報告あり家人は是を草稿として二十六日始めて公に示した處公は病床で儼ましくソレを見て『俺の役目も濟んだモウ目を瞑つても好い』と暫らく默したがやがて晴々しく笑顔をつくつたと云ふ

三箇の理由を以て 電燈料二割八分の 値下を陳情

京城商工組合會が其筋へ 提出した陳情書の內容

二十六日京城商工組合聯合會委員より其筋へ京城電燈料及電氣動力値下要望の陳情書を提出した事は昨報の如くであるが其の內容左の如くである

京城電氣株式會社の京城に於ける電燈料金は左記理由に因り現行料金より二割八分を減ずるを至當と信ずるが故に速かに料金の改正を實行されんことを要望す

理由 京城の現行電燈料金は炭價高騰期に於て値上改定せられたるものにして漸次下落しつゝある今日尚依然としてこれを持續することは公益事業の性質を帶べる電氣事業經營者の取るべき道にあらざるべきを信ず

炭價の下落 に因り京城電氣會社の享くる利益より打算せば一割二分を配當せる大正十年上半期に於て一噸十九圓五十錢なりしもの同下半期に於ては十四圓八十錢に低落せるが故に京城に於ける半期間石炭消費量一萬六千噸に對する總價額は本年上半期に於て三十一萬二千圓下半期に於て二十三萬六千八百圓にして其差額七萬五千二百圓なる數字は大正十年下半期間に於ける京城電燈勘定收入見込額（京電會社の見込）八十七萬六千圓に對し電燈料金八錢五厘強を減ずることを得べし右は大正十年下半期に於て

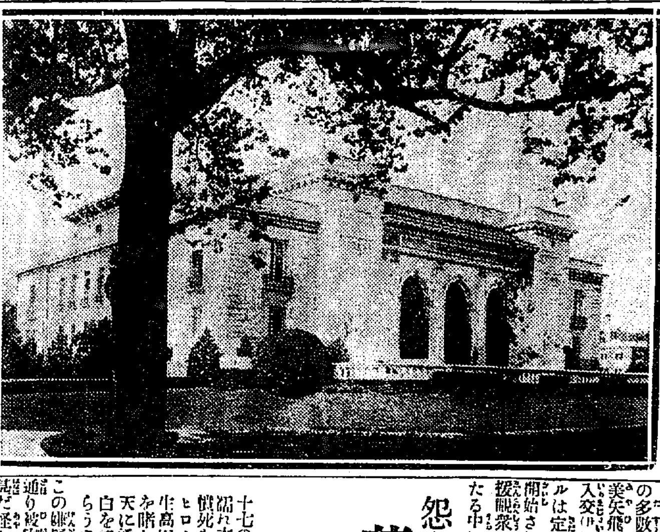
年一割二歩 を配當せんとする京城電氣株式會社の案により單に炭價の下落より創出せる數字なるが更に鮮內各電燈會社の總收入百圓に對する總支出の割合を見るに、最近遞信局編纂第八回電氣事業要覽第七頁記載、電氣事業一覽表參照）大正八年に於て均しく年一割を配當せる京城、光州、鎭南浦につき比較査覈せば京城六十八圓、光州七十八圓、鎭南浦八十三圓にして結局京城電氣會社は一割高の支出を要する光州に比し收入一割を鎭南浦に比し一割五分の收入を減じ得べし尚又京城電氣株式會社が斯かる

公益事業に 對して年一割二分の配當をなさんとするは甚だ不穩當と認むるを以て同會社の配當案年一割二分を一割に止め其二分（拂込資本金八百四十萬圓に對する年二分）は十六萬八千圓（即ち半期につき八萬四千圓となる）を京城電燈勘定の本年下半期收入見込額八十七萬六千圓（こは極めて內輪に見込みたる收入にして此內には十燭光換算現在約十八萬燈に對する電燈料金の外動力料金を含む）に對して轉化按配せば現行電料金より約八分五厘九毛を減額するを得べし以上

三個の理由 に因り之を綜合せば現行電燈料金より二割八分の低減を爲し得べし

尚右電燈料金の低減を望むと同時に京城電氣動力の使用者に對する差別待遇の撤廢を要望す

理由 從來電氣動力の使用料は前多電力使用者組合との交渉成立の際從來の使用者に對するものと新規加入使用者との間に差別を附せられたるは工業の發展を阻害するものなるを以て凡て均一の料金に改定せられんことを希望する所以なり



華盛頓會議の議場 華盛頓會議は毎日此の建物の中で開かれて居る此の建物はパン、アメリカン、ビルデイングで國際勞働會議も此處で開かれて居る

白兵戰に入らん とする京城商議選擧

興味の中心は何と云つても一級戰 警官の眼がソロ〳〵光り出す

京城商業會議所評議員改選期も旬日を餘すのみにて各立候補者の運動は漸く熾烈の度を增して來た一級議員定員十五名に對して昨日までの候補數十六名にして內朝鮮側二名は當選確實にして自己の得票すら分割する等**選擧氣分** 漸り稍緊張振りを見せて居たが廿六日に到り澁逸氏愈々勇退する事を宣言したるにより茲に定員數となり結果は各候補の票數爭ひとならんも一級配票の大勢は既に略決定し居る模樣で澁逸氏が既得票三票が果して如何に變化するかの問題にて內一票阿川氏の歸城は期日までは覺束なく結局比較的不利の地に往復し居たると噂されつゝある高井氏林田氏が得票を占むる事と豫想せられつゝあり而して興味の中心は**二級議員** に注がれ二十日までは岩石離らざる裡にも猶安定され居たるに廿一日突如門外より松本興作氏が和歌山縣人會を足場に出陣し平坦なる選擧界に一波紋を描き出し同氏の波紋は其戰闘振りの激しき程擴大され二級候補者は目下混戰狀態に陷り徒らに豫想を許さざるも藤田、戶島、陣內、松本、佐藤、城宮多の各候補は**當選圈內** は確實ならんと噂され二宮、藤富、相田の諸氏が苦闘の立場にありと見做されつゝあるも二宮、藤富兩氏は舊議員として就中藤富氏の如きは大の選擧通にして其運動振りも何等の援助なく單獨に戶別訪問を行ひ斯からず同情を惹き或は豫想外の結果を生ずるやも知れず本町三を根據として出馬せる佐藤氏との競爭が一は多數の運動員を有し既に婦人有權者の**委任狀** を得たる向きあり同氏と藤富氏の內面戰とが如何なる點までに有權者を動かし得るか興味ある問題です、而して門外より出馬せる戶島、松本二候補は何れも優勢に戶島候補の如きは門內近藤運送店を本部として門內米倉町及び三丁目戶田氏の三ケ事務所を作り昨日に到り造業者食糧關係者門內一部等五丁目までの評議員時計商商工業者組合等の應援を求め松本氏の和歌山縣人會の約二割を侵蝕したりと傳へられ**頗る優勢** でこれ又兩氏の一部分的小戰場であらう既にして本日の戰線は二十五日に大差なく徐々に進展しつゝありて最後の五分間迄互に輸贏を決する可く漸く白兵戰に入らんとして居る商議改選に定員外の立候補を出したるは今回が始めで且つ協議員選擧等に自覺せる有權者が如何に自己の得票を行使するか

各候補者 を如何に見るかゞ京城商工界の發達を物語るもので當局としても從來見なかつたと言はれて居る選擧違反はどし〳〵告發すると云ふので頗る緊張度を示して居る

榮ある吟聲に 火蓋は切られた

本社後援の歌留多大會 戰は刻々白熱化す

本社後援で風會披露歌留多大會は豫定の如く廿七日午前十時から永樂町競賣信託會社樓上に於て開催された、定刻既に迫りて選つた各歌留多會の戰士は參集して殺氣立つた熱氣場に充ち五十餘の大廣間は勇ましい練習の掛け聲に賑はつた確定せる出場選手は秋風會二十名美矢飛七名總十五名鶴會二名無所屬六名の總員五十名の多數にて謹會上田、高田、美矢飛村田、秋風小笠原、佐野入交、丹諸氏に依つて競技ルールは定められ十一時第一回戰開始されたり、競技者が多數の應援觀衆に圍繞されつゝ虎視眈々たる中に上田氏は例の如く空みをなし次いで一段高く朗々と『天津風雲の通路ふきとぢよ乙女の姿しばし止めん』と朶ある聲を打つ聲と共に札は閃々と左右に飛び交ふ、斯して競技は刻々白熱化して選手は末梢神經の尖端まで張り切れんばかりに力を罩め片肌脱ぎに向ふ鉢巻といふ姿で輸贏を爭ふ光景は凄まじくも亦勇壯の極みであつた

怨を呑んで散つた 蕾の花の明しが立つ

盗られたと云ふ二十圓は被害者が持つて居た 看護婦の窃盗嫌疑事件

十七の花の蕾をあたら窃盗の濡れ衣を著せられて哀れにも憤死を遂げた窃盗嫌疑事件のヒロイン龍山鐵道病院看護婦生島田キヨはさすがに一念が天に通じたのか近く身の潔白を證明する事が出來るであらうと云ふ

この嫌疑事件については既報の通り被害者森川ヨシエの態度が甚だ怪しいので龍山署に於ても愼重に偵察の歩を進めて居たが三週間の時日を費した結果漸く廿六日午前になつて松野、北田二刑事の手に依て適確な證據を擧げる事が出來たらしく二十圓の盗難に罹つたといふ森川ヨシエを嫌疑者として留置場に檢束した一方ヨシエの同居して居る府內旭町清本シナことを喚問し尚ほ家主たる關係者等の證言を取つた事件の內容は知るに由ないが探聞する處に依るとヨシエが現金二十圓を所持してたのが發覺の原因となつたらしく此金の收支計算に辻褄が合はないので前記二名の證人を取調べた結果暴露したものらしい

地下の妄執 も晴れやう

行について龍山署の庄司司法主任は語る 僅かな金額ではあるが何分貴重な人命を賭して黑白を爭ふたことであるから愼重に調査した結果兎に角く犯罪の眞相を明かにすることが出來たやうだこれで地下の恨も晴れるであらう云々

遊女に惚けて

外套を盛んに盜む

【安東縣】茨城縣東茨城郡西郷

日陰者の 産婆さんが

京城ホテルに集つて 發會式を擧行

從來日陰者の悲哀を味つて居た京城產婆會は、既報の通り、愈々其の筋の認可を得、茲にいよ〳〵社會的となるに至つたので廿六日午後六時より其の發會式を南山町京城ホテルに於て擧行した、參會者は在城の重たる產婆さん達と來賓を併せて約五十餘名、來賓の中には警務局村田課長、道警察部の周防課長、及び總督府醫院の藤井、河野、久慈の三博士其の他內地人側の藤、二ノ宮、衣笠、酒井の各醫師、婦人科醫師等、定刻に到り司會者の川村ノリ子さんの開會の辭あり主客卓を圍んで宴に入つたが工藤武城氏は多年此の設立について非常に功勞がある處から、同會では會長選擧に當り滿場一致同氏を會長に推した、そこで同氏は宴席上立つて會長就任の意と、尚又過去十五年間の產婆界の概要を述べて挨拶に代へ次いで藤井博士の來賓一同を代表した答辭があり頗る和氣の氣分が場內に漲つた斯て歡談の裡に一應宴を閉ぢ、更に餘興に移り、山崎貫若の義太夫『忠臣藏』廣瀨石水同夫人の『忠臣藏』に耳を傾け最後に幹事會員の推薦があつて九時過ぎ散會

轉轍手の不注意から 貨車十二輛轉覆

して死傷者四名を出す 安東線秋木驛の椿事

【安東縣】廿六日午前二時廿五分安奉線鷄冠山驛に發する奉天發の貨物列車第百九十二號は午前二時頃秋木驛を距る北方約一丁餘の處に於て突然轟然たる大音響と共に貨車十二輛轉覆し內地人火夫一名（氏名不詳）は即死し澤谷倉之助、安田寛二、西村大次の三名重傷を負ひ直に救急手當を受け午前四時五十分安東驛發の列車にて安東に送られ滿鐵安東醫院に入院加療中であるが何れも生命には別狀はない、原因はポイントメンの誤ならん

普合團の 公判中止

辯護士が忌避の申立で

普合團一味の公判廿六日午後は定刻の二時から京城地方法院大法廷に開廷愈元兇金道源の刑事殺しに及ぶ筈であつたが審問に先立ち伊東裁判長は李辯護士から午前中に申請したる證據に係る豫審決定書に犯罪公訴事實記載漏れに關する證人の件を理由なしと却下したので列席せる鮮人辯護士七名は協議の上金炳魯辯護士を代表し裁判長伊東部長判事藤村兩判事の審理は失當なりと忌避の申立をなした結果裁判長は法規に從ひ忌避の審理確定迄は公判中止する旨を宣告し陪席判事を隨へ退廷したので法廷は寂々騷々たるものであつた右に就き某氏は語る『當然打ち切つた問題で裁判官を忌避するなぞは面白くない忌避の審理は多分齋藤院長か野村刑事部長が臨時刑事裁判長となつて審理をするであらうが朝鮮では稀有の問題だ』

平田商店自祝宴 府內本町一丁目平田商店では先般來陳列場の增築中であつたが今回落成を見たので自祝の意を表する爲來る廿九日午後五時半から主なる官民數十名を千代本に招待して祝宴を張る事になつた

演藝案內

大正館 黃金町 電話八七二 …『ウオリヤムソン捕物』… 日活新派悲劇『琵琶歌』全六卷 …『家庭の罪』全五卷 …漫遊

浪花座 本町五丁目 電話三三八 十一月二十六日より 京山小圓師推薦 浪花節名人會

京龍館 電話三二一 …

蜜き路 全五卷 **新野崎村** 全六卷 **左り甚五郎** 全六卷

笑美會 開いたり笑つたり

喜樂館 …第一陸軍パール 全三十卷の內 …**祐天吉松** 全五卷 …**涙のあと** 全六卷

黃金館 黃金町 電話一六三七 …**大奮迅** …**巴里の山猫** 全六卷

中央館 京城府櫻町一丁目 …**仇を尋ねて** 全五卷 …**魔手にかかりて** 全五卷 …**壺坂靈驗記** 全四卷

秩父銘仙 仕立上り 柄、仕立吟味 五枚分 一綿金廿二圓 一絆金廿五圓 ちじや 京城本町

日本一の 別珍足袋 老いも若きも稚子も 好みくの色合 十餘種あり 粗製濫造品あり商標と印に御注意 東京市日本橋區本銀町四丁目 松井良助商店

名刺 京城本町四丁目 加藤商店印刷部

西鮮殖産鐵道株式會社 第四回決算報告 大正十年九月卅日

名義書換停止公告 朝鮮燐寸株式會社

京日案內

京染 あらぎ屋京染店 京城本町三丁目

鳴綠江節研究會 安東縣五番通二丁目

シンゾウ病に 上城酒造場 仁川 吉木醸造場

貸家 讓店 入用 中古 毛皮 観相 毛皮 恩給 古本 賣家 賣却 讓ル 貸家

慘禍の源萬頃江 河心整理の請願

百三十二名の連署で

【裡里】毎年の洪水に多大の損害を蒙り沿岸民多數が常に其の救濟策に就て當局者に陳情せる萬頃江の河心整理急施工事に關する請願書は本月初旬關係各郡を經由して全北道廳に提出し全北道廳では直に本府に向けて進達の手續を了したそうだが署名者は裡里の大農場主大橋與市氏外百三十二名の地主で請願書は左の通りである

萬頃江河心整理工事急施に關する請願

下名等百參拾貳名は茲に重大なる關係を有する萬頃江河心整理工事急施に關し賢明なる閣下の尊鑒を仰ぎ謹みて請願書を提出仕候

一、鮮の寶庫と稱せらるゝ全北平野の中心即ち全州益山金堤沃溝の四郡を環流する萬頃江は潮流落差及屈曲の關係上毎年洪水に際して目河心汎濫して農作物は勿論人畜數に人爲的施設に甚大の慘害を及ぼせしこと既往の狀況之を立證する所殊に昨年及本年八月末に於ける出水は實に近年稀有の慘狀を呈し田疇の流失家屋の倒潰枚擧に遑あらず窮乏其の極に達して流離するもの尠からざる狀況に有之是れ常に關係四郡十六萬農民の休戚に關する重大問題たるのみならず延いて國家經濟上も閑却すべき問題にあらず乃ち之の慘禍の影響する所米麥の生產額を減少するに止まらず延いて農村の凋落を誘致し地方產業の發達を阻害すること尠なからざる之を計數に換算せば其の額實に數百萬圓に上る事と存候

如斯全北平野百萬石の生產を左右し十萬生靈の生活を支配し其の他產業經濟の消長に關し本河川整理の如何にあるを以て之が根本改修の必要且つ急務なるは夙に世論として識者に依て提唱せらるゝこと茲に久しく一般關係農民の渇仰する恰も旱天に雲霓を望むが如くに候殊に晩近人文の進步交通機關の整備等に因り各所に排水灌漑の施設するもの現出し一朝出水の際其の慘禍は從前に比し數倍の猛威を見るの結果と生じ居候

故に本府に於ても大正二年既に技術員を特派して實地調査をなさしめられ次で十三大河川の一に選定せられ爾來數次の下に治水改修の根本對策は既に確立せられ居るやに拜聞致候へば早晩之れ機械すべき慘禍の根源を絶ちて一大恩惠に浴するの日あるべきを信ずるを以て淺劣不肖等が敢て吶々を要せざるべきも實況の運迫に伴ふ地方經濟の發展の前途、憂ひ且つ國家の損失多大なるを思ひ敢て官憲の尊嚴を冒し速に施らんことを茲に謹みて泣訴請願仕候

府尹の頭痛鉢卷

難產の仁川明年度豫算 背負込む水道の大缺損

【仁川】大正十一年度に於ける仁川府豫算が怎麼に編成さるかまだ大體案の作成を見る迄にも相當の日子を要し爲すべき事のみ多くして而も財源を見出だすに苦しむで居る今日事業計畫の樹たう筈もないが府尹の胸中には紗からぬ注文の中にも彼れも是れもと其要求が去來して居る。『仕事はしたし金は無しでマア困つたものだよ』こさも當惑そうな面持で頭を抱へ乍らソファーに身を兇する疲れの色も御尤もだこ同情さる。大體は今年中に立案し得る段取さして今係りで材料蒐集中であるが今の考へでは增すとも去年より減る事はない新事業は幾らもある借金しても行れさ云ふなら兎も角然なくば先づ財源と相談して計畫しなければならぬが第一困るのは水道移管後の見込違いた莫大の缺損を 如何に補償をするかである

府民の希望に依つて水源地を確保し水道移管の實行は出來そうだが扨て背負ひ込んだ此の代物の料理が府尹頭痛の種さある

仁川水道は現在一ヶ年約五萬圓の缺損を生じつゝあるので何さしても此のまゝで經營維持しては府民の堪へ得る處でない是非缺損負擔の縮小を計つて然る後決定豫算の算盤が執られねばならぬ之が爲めには府民は水道使用上の不便も忍ばねばなるまいし府は或ひは諸多の事業を犠牲にするかも知れぬ而も歲入から見れば取引所税の如き本年の成績に徴して明年は更らに過分を豫想し得ない事情に在る

思つて茲に到れば殆ど手も足も出ないこ云ふ四苦八苦の狀態が現はる。がそれでも此難關に處して府尹は見事の切れ味を見する奥傳を秘して居るらしい水道移管實行の曉 其の豫算を加へると仁川府明年の歲入出は優に五十萬圓の多額に達するこは立案するにも並大抵ではあるまい

前田少將來木

【木浦】前田司令官は宗安南州憲兵隊長其他を隨へ廿七日光州に來り一泊の上廿八日木浦を視察し歸任の途に就く

大田錦山間の

三等道路を二等に

【大田】忠南大田より全北錦山に通ずる道路は從來三等道路こして之れを處理したるも錦山方面の發展ご共に物資の移動は日に其の數を增し運輸上著しき不便を感ずるを以て郡に於ても二等道路こして處理するの至當なるを認め鎭に道に向つて二等道路に編入方申請し道當局も其必要は認むるも經費の關係上未だ其運びに至らざるも近く編入を見るべきも全北道廳は既に忠南の道界より鎭安迄は二等道路に編入處理しつゝあり殊に近來錦山より大田に搬出せらるゝ物資の激增に從ひ道界貽封山峻路の運輸容易ならず從つて運賃も高く相互の不利不便尠からざるを以て隧道の開鑿を行ひ軌道を布設し大に錦山大田間の交通を便ならしめんこの議有志間に起りつゝあれば何れ具體的立案を見るに至るべしご

大田左側宣傳

【大田】大田に於ては十二月一日より實施せらるべき左側通行宣傳に就て二十四日午後五時より學校組合會議室に打合せ會を開き其宣傳方法に就き協議したるが一日の朝市内自働車全部を以て市中隈なく宣傳札を配布し及び入口の要所〳〵に左側通行の札を立て小學校生徒は旗を立て五人宛起ち其他の生徒及び女生徒は市中を行列して其宣傳をなし面内各組に左側通行の宣傳文字を現したる大看板を立てる事に決し尚ほ普通學校生徒は十二月五日及十一日の市日に市場に至り鮮人側に對し大宣傳を行ふこの事である

木浦府明年度 新事業

【木浦】木浦府では目下明年度豫算の編成に付いて内協議中であるが今我府尹は着任後最初の豫算編成の事とて地方行政の實際に於て其抱負を吐露すべき第一年に際し府民の期待に副ふべく過般來頻りに研究を重ねつゝあるやに傳へられたが仄聞する所によれば明年度に於て最も急を要するものこして大體左の事業を遂行すべく計畫中である

停車場前通道路▲兒童相談所▲共同洗濯所▲公設市場▲屠畜場整理▲府營住宅建築▲女學校舍新築▲普通學校女子部獨立

等であるが此財源に就ては餘程の苦心を要する模樣で左なきだに歲入減の折柄新府尹が如何なる手腕を揮ふべきか餘程の興味を以つて迎へられて居る

忠南聯合品評

【大田】忠南公州郡主催に係る各面聯合農產物品評會は二十二日より二十四日迄公州農學校内に開會したるが盛會なりき

有權者の確定で 陣容更に新矣

平壤商議逐鹿戰を前に

形勢暗黯樂觀を許さず

【平壤】平壤商業會議所の賦課金納入期限たる二十五日は過ぎた締切の結果選擧有權者六百十六名の内内地人四十名鮮人五十四名計九十四名丈けは

全然選擧權を失つた

譯だそこで二十五日夜來形勢觀望の組は遽に陣容を整へ活躍を始め福島莊平伊藤佐七盛田納一松本鶴吉小林文二阪田宇作氏等名乘りを擧げ久保順吉氏亦出馬に決すこの情報あり爲に之迄出馬に決せる人々の地盤に大動搖を來し今更前途を悲觀せる者すらありこの噂出馬確定を報ぜるは古莊在間内田吉川平松高木丸山富田山村吉田の諸氏であるが此處一兩日中に數名の

新手が出現

すべき形勢だから何れも樂觀を許さぬ而して會頭候補者こして認定されてゐるは福島久保兩氏であるが内田氏も亦候補者こして自認せりこの噂兎も角も評議員の顔觸が決定しなければ何こも云へぬが鮮人側こしては定員十名に對し現議員朴經錫崔鼎貞李春燮林錫奎李載弘趙斗千孫洪駿の諸氏新顔では林弼周金錫奎李性白鄭純欽李宗夏宋在樑韓允燦金晃周氏等十五名立候補を宣し各

反間苦肉の

策を廻らし地盤の擁護に力めてゐるこのここ之で五名だけは落選の憂目を見る譯だ後二日間が見ものであろう

營口より

移管ご市民會 營口市民行政權を滿鐵に移管せんこするは年來の懸案たりしが今年春頃より是が促進に關し市民に同意を以て贊成調印等を勸め居り愈其議に就て輿論昂まり廿四日は一般に通知して市民大會を開くに至れり發起人には竹末龍辰、寺尾德母、廣瀨金藏、落合非彦、加島勝一郎、安彦英三、田村忠一、木下銑吉、小川義利、田邊源吉の諸氏同夜午後七時から公會堂に會する市民無慮五百名木下銑吉氏立ちて大會開催の次第を說明し且つ諸氏の贊成演說あり滿場一致左の決議をなせり

一、種々なる理由により上京委員三名を派遣する事

二、費用は旅費及繼續する運動の爲め若干を醵出する事

三、本運動を繼行する爲めに主幹たる機關を特設する事

スミス博士講演 二十三日來營メソヂスト教會に就て『米國の女子敎育』公會堂に於て『日米問題』の題下に講演せしが聽衆堂に滿ち近來になき盛會なりき

油房聯合會 營口日支油房聯合會にては廿三日東商務會に於て臨時總會を開き先づ規約の修正を可決したる後左の協議をなせり

一、大連へ輸送の粕には營口の二字を捺印する事

二、事務所は當分西商務會に置き會議は東商務會に開き追て新築する事

三、聯合會より領事を經て北京政府へ碎氷船を派し冬期遼東入港に支障なき樣施設方請願の事

其他運賃等に付き協議し日支代表四名は二十五日阿南驛長を訪問して協議をなしたり。

營口商議役員 二十一日臨時總會を開催せし結果會頭に木下銑吉、副會頭に竹末龍辰、常議員に酒井藤太郎氏當選せり

全南駐在所完成

【木浦】全南の一面一駐在所制度は今回求禮郡龍方面に駐在所を新設したるを以て直轄面十二面を除く全部完成するに至つた

參加歡迎

題 『秋の水』及び『落葉』

條件 手札型以上 終始自己作品に限る

安東 素人寫眞競技會

期日 十一月三十日

注意 入賞作品は本紙上に掲載す

主催 京城日報安東支局

國境守備兵慰問書籍雜誌募集

(締切十二月末日　受付 京城日報平壤支局)

主催 京城日報社平壤支局

後援 愛國婦人會平南委員部

同 愛國婦人會平壤支部

同 華頂婦人會

大豆作改良

東拓の更新普及

【平壤】東拓平壤支店にては從來大豆作改良を行ひ居れるが質量光澤粒形等の成績向上したるも尚一段の優良種を得んが爲め本年中和郡に於て四町步の種圃を設け黃海道の大粒種を播下したるに其成績良好にして二十四石の收穫を擧げ更に明年より二ケ年間に亘り五百町步の更新普及を期する豫定なりこ

鴨江材輸出難

滯貨增に當業者の困憊

【安東】安東新義州兩地に於ける目下の木材は賣行頗る旺盛なるが輸送の圓滑を缺ける結果新義州驛の如き非常に滯貨し當業者は頗る困憊し居れるが先日京城より運輸課長の來安せるを機こして種々懇談する處ありたれば近く順調に至るべきかこ

錦織令孃の訃

【新義州】新義州府尹錦織是千代氏の令孃のぶ子(六つ)は豫て猩紅熱にかゝり安東醫院に入院加療中の處二十六日午前〇時逝けり二十七日新義州に於て本葬式を營みたり

無名會發會式

在京城鮮人新聞雜誌記者五十餘名を以て組織せる無名會にては二十六日午後六時より南大門通食堂園に於て盛大な發會式を擧行せり

地方人事

▲柴田虎太郎氏(平興專務) 上京中の處二十六日歸任(平壤)

▲時岡警察官 二十七日來壤柳屋へ(平壤)

▲村上水產局長 廿六日來南有志の晚餐會に臨みたるが氏は當地水產に關する一般的觀察を爲し廿七日退南(鎭南浦)

▲時代監察官 二週間の豫定にて平南南部地の各官衙公署學校等巡視の爲め(鎭南浦)

▲北林賢治郎氏(本府内務局地方課) 大田面事務視察の爲め二十六日來田(大田)

▲竹上源兵衛氏(全北技手) 同上(大田)

誰れにも出來る 一萬圓貯金法

奬勵金三千圓贈呈

衆議院議員 高柳淳之助

▼金の必要

地獄の沙汰も金次第、阿彌陀も金で光る世の中。昔も今も金の必要な事に變りはない。我々實業家は金は何よりの武器で、これが無ければ仕事は何も出來ません。それや役人は金は入らぬ筈ですが、それでも首を切られたら如何すべきかご常に心配してゐる樣では仕方がありません。要するに貯金は何人にも必要のものである。

▼貯金の方法

然るに世人の多くは金は容易に出來ぬものだご獨りで決めて仕舞つてゐる。これ間違つた譯である。今茲に誰にも出來る一萬圓貯金法がある。夫れが頗る確實な方法である。然も苦勞も心配も入らず、何等の無理もせずに一萬圓出來る方法である。勿論、株や相場の樣な危險な方法ではなく、さりさて又私が其金を預かつて利殖して上げようさ云ふのでもない。要するに諸君自ら郵便局に貯金をなし、少し纏まつたら之を最も確實な方法で利殖すればよいのである。

▼利益八千圓

然らば諸君は毎月何程の郵便貯金を爲すべきか、又何圓出來たら如何なる方法で之を利殖すべきかゞ問題である。これは私の發行する東京貯金新聞を見れば忽ち明瞭に分る譯であるが、要點だけを申せば貯金する金高は毎月五圓で、利益金が八千餘圓こ云ふ計算である。利益金が八千圓以上さは餘りに大きい話の樣であるが、然もこれは頗る確實な方法である。

▼貯金新聞

これは私が貯金宣傳の爲めに發行する新聞であつて、此の一萬圓貯金法を詳說し且つ奬勵金三千圓を提供し何人でも毎月貯金を實行する人々に分配贈呈するのである。此三千圓の出所は私が代議士さして國家より受くる年俸であつて、今度之を貯金奬勵の爲め提供した次第である。それで貯金新聞は一枚僅か三錢半年分送料共廿一錢一年分僅に四十二錢儲ける考へでないから定價が安いのである。

▼私が經歷

私は何を隱しませう。茨城縣の片田舍の貧しい百姓の子です。十七歳から八年間郷里で小學校の敎員をなし、廿四歳の時に無一文で上京してからは苦心惨憺、種々の職業に從事し僅か許りの利益を得ては之を貯金しつゝ資本金を殖し、自分の口から云ふも妙ながら今日已に一百萬圓の資產を築き上げました。其の間非常の引立を受けたでもなく又一度に何萬圓ご云ふ大金を一擧して儲けた事もありません。要するに皆これ粒々辛苦貯金の賜である。して見れば一萬圓位の貯金は誰れにも出來ぬ譯はありますまい。

▼社會奉仕

それから私は幾分でも社會公益の爲めにご考へまして、先づ郷里の小學校に一萬圓を寄附せしを初めさして各種の寄捨も致した爲め昨年五月勅定の紺綬褒章を授けられ、又有志諸君の御盡力により衆議院議員にも當選するご云ふ名譽を得ました然し私の得意は政治よりも實業です。今まで苦心した經驗により前記の樣な一萬圓貯金法を立案し社會奉仕の爲め普く之を世に宣傳する次第であります。

▼一錢五厘

然し世の中には類似の方法で詐欺に似た事をしてゐる者もないではありません。玉石混交されては何さも殘念な次第でありますから今回東京貯金新聞第一號を見本さして一萬部限り無代進呈致します。御遠慮なく一錢五厘のハガキで御申込下さい早速御郵送致します。そして内容を御一覽下さいまして私の說く所が如何に眞面目であり又其貯金法が確實なもので且つ誰にも出來るものだご云ふ事が分りになつたら引續き本紙の愛讀者になつて下さい。そして奬勵金三千圓の分配にも當つて下さい。私は只管其れを祈ります。後では忘れて仕舞ひます今直ぐハガキを書いて御出し下さい

東京市神田小川町二六 貯金新聞社

(振替東京二八〇二一番) 電話神田三一八〇〇番

人には好かれ、自分にも快し

髭剃後の……爽やかな……

ホーカー液

肌の眞底から美しくする

他に無い特色

ホーカーの各化粧品は互に良く調和します、調和する御化粧品を用れば安全で且つ調和した美を得られます

コレに限る——剃刀負を防ぎ美化さ消毒の力があつて化粧ご衛生に適ふ。紳士さ子供衆には——コレに限る

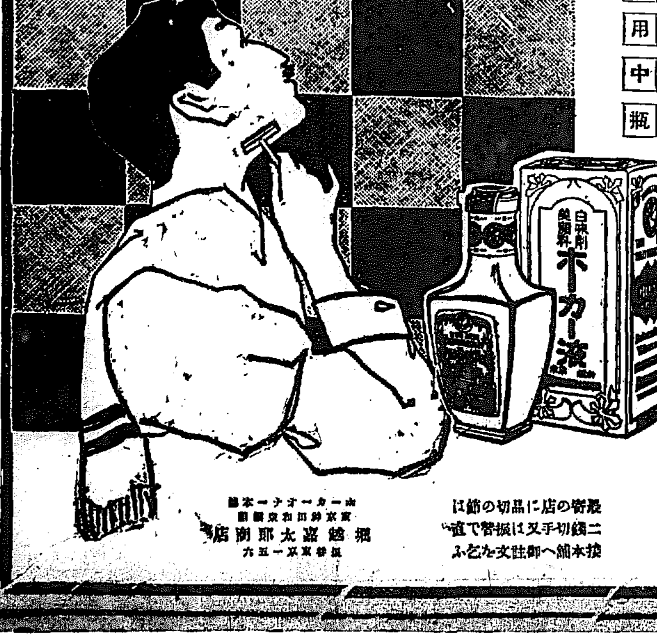
德用中瓶

お髪には 芳香佳快な

最新美毛劑を加味した毛髮が思ふやうになる

ホーカーポマード

□クセ毛チヾレ毛を直し拔毛やフケを止め洗へばさらりと落ちる



最寄の店に品切の節は二錢切手又は振替で直接本舗へ御註文を乞ふ

本舗 ホーカーオーナー 東京神田 堀越嘉太郎商店 振替東京一五一六

赤玉白葡萄酒

世界的盛名ある赤玉白葡萄酒! 茲に漸く歐州醸造第一着の輸入を見て 再び日本の市場に提供し得たるは光榮なり 古來ムスカト葡萄の醸造は 其芳香と其甘味と 白葡萄酒中最も優越の地位を占むるもの 紳士及淑女の請賞に値す

株式會社 祭原商店

寛永御前試合

小金井芦洲講演

第一五三席

此度荒木又右衛門義村と云ふ先生が五百石と云ふ高祿でお抱へになつて江戸表から殿樣のお供をして來て以來荒木の評判が大變に好く大分門人も荒木の方へ取られる、だから嫉ましく思つて居る、然るに荒木が江戸表から數馬が來てからといふもの今まで人のことなどを彼是れ云つたことのない人であるが御殿へ出て居る間にも聞へよがしに人の話し序でに櫻井甚左衛門・甚助のことを口を極めて罵る。武士の風上にも置き難い者だ。彼のやうな未熟な腕前を以て人に指南をする者とは片腹痛い、あんな者を召抱へて置くのは犬猫を飼つて置くやうなものだと惡口をする、櫻井の門人になつて居る者が聞けば聞嘅で腹が立ち、甚左衛門の處に來て右の話をする、それに依つて愈荒木を嫉ましく思つて居るのみならず、今度義村の擧動が荒々しくなつて殿樣の御前で御酒下されの時なども度を過して酩酊をいたし、御前をも憚らず大言壯語、名を差して甚左衛門兄弟を惡口する、寵臣の又右衛門ではあるけれ共櫻井兄弟も譜代の家來、餘りに惡口をするから大内記殿も快しとは思召さない、或一日今日も御前で御酒下され、又右衛門酩酊をして君公の御前に打伏し　又『グーツグツ』と鼾てしまつた、餘りの事に外の者が見兼ねて是を起さうとすると大内記殿御目を以て知らせ　殿『イヤ起すな捨置け、予が思ふ仔細があるに由つて決して起すには及ばぬ』と仰せられつゝ御立座になつた、據ろなく居合はした一同の人々も殿の跡に從つて御前を退きました、跡には又右衛門が高慢で前後不覺、當の如くであります、御近侍を遠ざけ殿は次の一ト間にお出になつて、襖を細目に明て又右門の熟睡して居る樣子を御覽ぜられたが何思ひけん、取敢に掛けたる槍を取上げ鞘を拂つて跡に退がりリユー〳〵と扱きを入れ　大『近習共、必ず近寄つてはならんぞ』と仰せられて音せぬやうに襖を明けて中に入りピタリ跡を締切つて又右衛門の枕邊に立ち例の眞槍を取つて『エイ』と掛けたる氣合と共に突出した、並の者ならば此の槍先に突かれるのでありますが、此時又右衛門がムリと寢返りを打つたものだから槍は向ふの壁へブツリ、仕損じたりと繰戻さうとする途端にガバとばかり起立つたる又右衛門、ピタリと槍のけら首を押さへた　又『恐れながら御前撥て御懸望遊ばされます柳生新陰流の極意、眞劍白刃取りは即ち是でございます、肝に銘じて熟く御會得遊ばされますやうに』ハッと縮いて正勝公手をヒヨイとお放しなさる途端に起立つた又右衛門が例の槍を取直して面を望んで突き掛る、這は敵はじと一生懸命危き所の體を轉じて流れるケラ首をピタリと押さた　又『オ天晴れ、其の御氣組を御失念遊ばされるな』押さへて居た槍を又右衛門が放す、途端に件の槍を取直して石突きで又右衛門を突いて來る奴をヒヨリ身を交して　又『恐れ入りました、斯く遊ばせ』と云ひながら體を縮めて飛上り流れる隙をピタリ押さへて手許に繰込み、據ろなく大内記殿手を放す、跡へ退つて又右衛門石突を返して拂つて來るのを正勝公同じく體を縮めて飛上り此所へ這入つては成らんぞと擲て仰せがあつたから御家來が此方に固まつて居ると頻りに氣合聲が聞こへるから殿樣の御身の上に間違ひがあつてはならんと主を思ふの餘りバラ〳〵ツと斷け出して來て襖をサラリと明けると右の始末、又右衛門這入つて來た家來を尻目に掛て跡へ退がり大きな聲を揚げて　又『アハヽヽヽ、御前、斯樣な未熟な槍を何者が御教導申上げましたか、何者よりお稽古を遊ばしましたか』　殿『申す迄もなく甚左衛門より習ひ覺へた』

川柳次の題

課題『氣』『信者』『立腹』

賞金　天の句へ壹圓
締切　十二月五日
句數　五句以内
宛所　本社川柳係
用紙　葉書に限る

氣

かさわる　（同）

【同】浩然の氣を養つてかさをかき　（劍花坊）

信者

【例】安數守時分は至極信者也　（古川柳）

【同】こわされたあさを信者の爽い群　（劍花坊）

立腹

【例】腹の立つものは年増のいびきなり　（古川柳）

【同】人を皆人と思ふて腹が立ち　（劍花坊）

人前でだけは禁酒をして見せる

【例】居つゞけの黒鼬々しくもい・天　（古川柳）

十一月廿九日（舊曆十一月初一日）
火曜日▲丙申▲六白▲危
鬼宿▲佛滅▲戊亥▲收

▼六白▲變化多く進み過ぎ退き過ぎては後悔する日愼みを要す
▼七赤▲穩かな日慾らずば八分の利益あり開店旅行結婚其他吉
▼八白▲利得と人望を併せ得べく女子は出世の端緒にありつく
▼九紫▲逆境の日活氣に乘じて妄進すれば失敗あり新事は見合
▼一白▲吉事續出の日他人の世話事を除く外は凡て何事も大吉
▼二黑▲居ながらにして功成るの日商取引に吉但し散財を誡む
▼三碧▲諸事徒勞に歸し易く無茶苦茶な事ある日新計畫控目吉
▼四綠▲周圍何彼と騷々しく利に疎き日寸時も心安からず
▲五黃▲瑞兆常に溯り諸事大吉の日養子養女を定むるも亦吉

㊉首藤定商店
電話長　二三一番　二四二八番

天下の銘酒

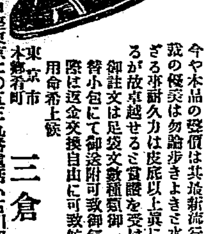
發賣元
首藤京城支店　電話一七一番
首藤釜山支店　電話二四三番
首藤博多支店　電話貳八八番

撫順炭　鞍山銑鐵
京城義州通一丁目
近藤謙助商店
電話長八二二　振替京城五八二

三倉特製ゴム底靴と總ゴム靴

ゴム底ボックス短靴　金三圓七十錢　金四圓八十錢　金五圓八十錢　金六圓八十錢
ゴム底ボックス編上靴　金四圓八十錢　金五圓八十錢　金六圓八十錢
ゴム底ボックス變形　金四圓八十錢　金五圓八十錢　金六圓八十錢
ゴム底ボックス深ゴム靴　金五圓三十錢　金六圓三十錢　金七圓五十錢
ゴム底黑ズック編上靴　金一圓五十錢
總ゴム紐付短靴　金一圓八十錢
總ゴム深變形　金一圓八十錢
ゴム長靴ラシャ裏付　金七圓五十錢
黑軍用皮ゴム底半長靴　金四圓八十錢

今や本品の堅質は其流行たると體裁の優美は勿論歩きよきと水の浸入せざる事耐久力は皮底以上眞に實用的なるが故卓越せると賞讚を受け居り候
御註文は足袋文數種類御一報次第引替小包にて御送附可致御氣に召さぬ際は返金交換自由に可致候間是非御用命希上候



東京市本郷春木町　三倉商會
振替口座東京二〇五三九番　電話小石川四五二九番

腸疾患治療及豫防劑として盛に應用されつゝある代表的乳酸菌製劑なり

ラクトスターゼ

無責任なる類似品あり、注意を要す。（實驗報告集進呈す）
粉末錠劑の二種あり、各地有名藥舖にて販賣す。

三共株式會社
本社　東京日本橋區室町三丁目
出張所　大阪淡路町堺筋・臺北府後街

狩獵の好期來る
銃用コロスは大田製に限る
御買求めあれ
製造販賣　須田工場

和洋諸雜貨、食料品、日用什器、菓物、生魚、文具紙類、履物、小間物、化粧品、其他一切買次（仕入輸安、迅速送荷、手數料少）
京城明治町二丁目　電一九五三、振替四八四六
東洋捕鯨株式會社特約店　鯨肉卸賣
鯨赤身、生皮、尾羽毛各種荷
香月商店

鎮咳袪痰劑

エバニン

エバニンは本邦産植物より抽出したるサポニン製劑にして味甘美服用容易副作用なき優越せる鎮咳袪痰劑なり
水劑用散劑用及錠劑あり

發賣元　大阪市東區道修町
武田長兵衛商店

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous debility, Inutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria. Price ¥ 2.20

健者の物質代謝を旺盛ならしめ疲勞を除き身體の強壯を圖り尙新活力を賦與し得べき模範強壯料

◎ミツワ人參葡萄酒

みつわ・にんじんぶどうしゆ

定價一壜金貳圓貳拾錢（内地以外は關稅運賃を加ふ）

風味高潔淸和滋養豐富
元氣增進興奮作用優秀

本品は科學的研究を經て、効力卓絶なる人參を、周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして澄爽、其の味は濃厚にして輕快、能く何人の嗜好にも順應し、元氣を増進せしめ、營養の佳良、並に身體の強壯を濟し、精神の困憊並に筋骨の疲勞を除き、尙健者に新活力を賦與する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は隨時隨處飲用すべく、一度滲服したる水盛は諸種の淸涼飲料を以て稀釋するも可なり。

▼如斯人は強壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲

一、元氣を盛んにしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、體力を增したい人
一、身體を強壯にしたい人
一、元氣良く活動したい人
一、延年長壽を願ふ人
一、病苦や不快の感覺を忘れたい人
一、精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人
一、食欲を進ませたい人
一、消化を良くしたい人
一、容貌を良くしたい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、勉強又は勞働して疲れた人
一、生來虛弱な人
一、身體の疲憊けて居る人
一、貧血して居る人
一、顏色が蒼白で血の氣の無い人
一、手足や腰が冷えて疲れる人
一、つかれ易い人
一、些細の事に氣に懸る人
一、悲しい事も無に泣きたい人

踵の丸止め

踵の丸止めは福助の特色の一となつて居ります。後ろ姿を品よくするために踵の合せ目がキチンと合ふやう、又綻びたりしないやう、新しい考案の下に理想的の裁縫が施してあるのです。

名實共に日本一

福助足袋